

竹筴

箸 (hashi)

著藏寺の「著」の意は、吃飯時用の箸。空海和尚が本地修練の時、听到了「拯救使用箸の萬物」の天啟。因为只有人才會使用箸，所以所謂的「天啟」就意味著「拯救眾生萬物」。這就是著藏寺名字的由來。

著藏寺の「著」とは、食事で使用する「箸」です。空海がこの地で修行をしていた際「箸をつかうものを救いなさい」というお告げを聞きました。箸は全ての人を使うものですので、すなわち、「生きとし生けるものを全てを救済しなさい」という意味です。これが著藏寺の名前の由来になっています。

※「初筴」は一個健康成長の嬰兒儀式的願望、是我生命中的第一次給寶寶餐。
「お箸初め」とは、赤ちゃんの健やかな成長を願い、赤ちゃんに生まれてはじめてご飯を食べさせる儀式です。



▲ 箸の初筴 ※
お箸初めの箸

著藏寺傳説

著藏寺の伝説



著藏寺還有許多難解之謎和不可思議的趣聞。

著藏寺にはまだ解明されていない謎や不思議な逸話がたくさん残っています。

沒有人見到過主佛？

御本尊は誰も見たことがない？

正殿供奉著主佛 -- 「金毗羅大權現」。傳説は空海自己挖出來的。事實上開山以來被奉為密佛，只有歷代的住持才能看到其尊榮。

御本尊には著藏寺のご本尊である「金毗羅大權現」が祀られています。伝説では空海が自ら掘ったものと言われていますが、実は開山以来の秘仏となっており、歴代の住職ですらもその姿を見たことはないそうです。

傳説中の工匠「左甚五郎」の臨陣雕刻？

伝説の職人「左甚五郎」仕込みの彫刻？

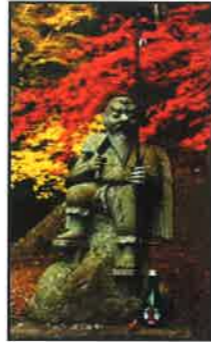
左甚五郎技藝精湛，久負盛名。是國寶「沉睡之貓」的雕刻者。護摩殿和正殿的美輪美奐的雕刻據說是出自其孫弟子之手。

左甚五郎は、国宝「眼目猫」を掘ったとされる彫刻の名人です。護摩殿や御本尊などの美しい彫刻は、その素晴らしいさゆえに左甚五郎の孫弟子の作でないかと言われています。

天狗的「運筴傳説」？ ~ 和金刀比羅宮有關係 ~
天狗の「運筴伝説」? ~ 金刀比羅宮との関わり ~

著藏寺向北大約 23 公里的地方有一座很大的神社 -- 「金刀比羅宮」。有「天狗」將「金刀比羅宮」祭祀時使用的箸運到這座山上的傳説。著藏寺的主佛和金刀比羅宮自古以來交情甚深。也被稱作「金比羅内殿」。也許這個傳説就是印證著兩院的關係吧。

著藏寺には、北へ約23kmの場所にある大きな神社「金刀比羅宮」のお祭りで使われた箸を、「天狗」がこの山に運んで納めたという伝説があります。ご本尊が金刀比羅宮と同じことから古くから親交があり、「こんびら 奥の院」とも呼ばれています。この伝説はその二社の関係を示しているのかも知れません。



▲ 天狗 天狗

親身體驗

体験プログラム

❶ 只限于日語
日本語限定

❷ 需要預約
要予約

導遊講解

「著藏寺“動物”・神秘之旅」套餐

ガイドと歩く
著藏寺アニマル・ミステリーツアー

在被譽為國家指定重要文化財產的著藏寺，親身體驗靈獸等的精湛雕刻，古老的美麗傳説，四季的優美景致等等的大約 1 小時的旅遊套餐。

国指定重要文化財の建ち並ぶ著藏寺を、霊獣などの素晴らしい彫刻や、古くから伝わる伝説、季節の美しさを体験しながら巡る約1時間のプログラム。

毎週週六・周日營業 / 每人 500 日元 / 至少 2 人以上參加方可營業
毎週土・日実施 1名様500円 2人より催行

精進料理

精進料理



精進料理是反思的菜餚，再約用最好的蔬菜，不使用動物作為食物，在所有的時候，是有生命的每個人。著藏寺的精進料理使用時令食材，比如我從收到的信徒。

精進料理とは、動物を食材として用いず、植物も最大限に使い切ることに。万物はみな命があるということについて改めて真剣に考え直すための料理です。著藏寺の精進料理は、信者さんから頂いた季節の食材などを使用しています。

冥想體驗

瞑想体験



可以體驗自古流傳而來的入門冥想 -- 「月輪觀」。閉上雙眼，全身放鬆，想像出月亮的樣子，在心中時而將月亮放大，時而將其縮小的入門冥想。

古くから伝わる初歩の瞑想法「月輪観」を体験することができます。目を閉じ、全身をリラックスさせ、月を思い浮かべ、その月を心の中で大きくしたり小さくしたりする瞑想法です。

著藏山空中吊車

著藏山ロープウェイ

全長約 950 米，高低落差 340 米。連接著藏山登山口和山頂的著藏寺。從空中吊車放眼望去，吉野川盡收眼底，盡覽春季的夏櫻花，初夏的紫陽花，秋天的紅葉以及一年四季的美麗景觀。

全長約950m、高低差約340mで、著藏山登山口と山頂の著藏寺をつないでいます。ロープウェイからは吉野川が眼下に広がり、春の山桜、初夏の紫陽花、秋の紅葉など四季折々の風景を楽しむことができます。

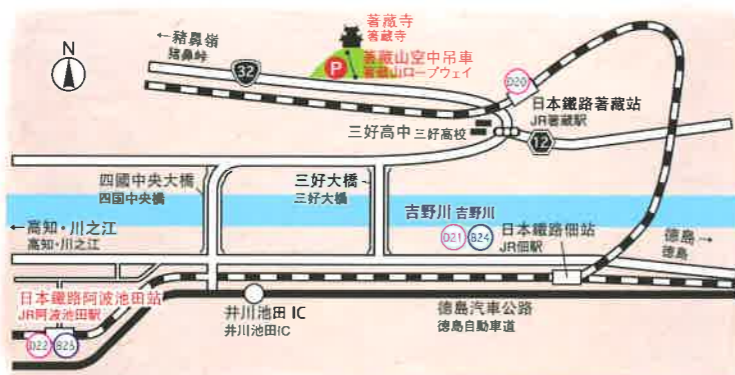
往返 1,500 日元
往復 1,500 円

間隔 15 分鐘運行 / 所需時間 4 分鐘
15分毎運行 所要時間4分



交通

アクセス



到架空索道乘坐處 ロープウェイ乗り場まで

從 JR 阿波池田站約 15 分鐘車程
在四國交通巴士“著藏升降機前”下車
JR阿波池田駅からバスで約15分
四国交通バス「著藏リフト前」下車

從 JR 著藏站是步行 5 分
JR著藏駅から徒歩約5分

從德島高速公路井川池田IC坐車是約 7 分
徳島自動車道井川池田ICから車で約7分

問訊處

お問い合わせ

問訊處 総合案内所

三好市観光問訊處 三好市観光案内所
郵編:778-0003
徳島県三好市池田町salada 1810-18
〒778-0003 徳島県三好市池田町サラダ1810-18
Tel 0883-76-0877 Fax 0883-76-0876
info@miyoshicity-kankokuyokai.or.jp

外語網址 ホームページ

三好市観光 (英語・中文・韓語)
三好市観光サイト(英・中・韓)
<http://www.miyoshinavi.jp>
西阿波観光圈 (英)
にし阿波観光圏(英)
<http://www.nishi-awa.jp>



著藏寺 “動物”・神秘之旅

著藏寺 アニマル・ミステリーツアー

中文繁体



著藏寺位於海拔 600 米處，是至今 1200 年以前，由日本有名的和尚“弘法大師空海”開設的寺院。建築物本身起裝飾作用的細微部分有許多動物雕刻。「本坊」「護摩殿」「禦本殿」「鐘樓」「藥師堂」「天神社」等 6 座建築物被譽為國家指定重要文化財產，因是至今為止殘存的壯觀建築物而受到較高評價。您一定會被惟妙惟肖的動物雕刻所感動。您也來找尋一下活靈活現的動物吧。

著藏寺は標高約600mに位置する、今から約1,200年前に日本の有名な僧侶「弘法大師空海」が開設したお寺です。建物の装飾細部に精緻な動物の彫り物がたくさんあり、「本坊」「護摩殿」「御本殿」「鐘樓」「薬師堂」「天神社」の6棟が国指定の重要文化財に指定されるなど、今に残る壮麗な代表的建築物として高く評価されています。彫刻の素晴らしいさに感動しつつ、動物たちを探してみましょ。

